

ビジネットご利用のお客様 「合併時の取扱いご注意点まとめ」

項目	注意点
合併時のサービス休止期間について	4月30日(金)18:00から5月6日(木)9:00の間、ビジネットはご利用いただけませんのでご注意ください。 (4月30日の受付締切は通常より早くなりますのでご注意ください。)
合併時の申込受付休止期間について	4月28日～4月30日はビジネットの新規申込・解約、利用口座の追加・削除、伝送取引の追加・削除についてお取扱いできません。
ログオン操作を行う ホームページについて	5月6日以降、ログオン操作は「三十三銀行ホームページ」の「法人のお客様」の「インターネットバンキング」からログオンして操作いただきますようお願いいたします。(三十三銀行のホームページは第三銀行のホームページから自動遷移します。) ※ショートカットから操作される場合、登録されたページが表示されないこともございますのでご注意ください。
登録されている依頼人情報、マスタ情報について	ビジネットに登録されている依頼人情報、マスタ情報について、銀行センターで一括して金融機関情報を変更しますので、お客様のお手数は不要です。
ID、暗証番号、確認暗証番号、ワンタイムパスワード、依頼人コード等について	次のID、暗証番号等について、現行のままで合併後もご利用いただけます。 ・契約法人ID、契約法人暗証番号、契約法人確認暗証番号、 契約法人ワンタイムパスワード ・利用者ID、利用者暗証番号、利用者確認暗証番号 ・総合振込と給与振込の依頼人コード、預金口座振替の委託者コード、 地方税納入の企業コード
利用者ワンタイムパスワードについて	5月6日以降、利用者ログオン操作の際に、利用者ワンタイムパスワードの入力が不要となります(入力画面が表示されなくなります)。「利用者カード」も不要となりますので、お客さまで処分願います。

項目	注意点
電子証明書について	<p>合併に際し、全てのお客様のログオン方式はID・暗証番号方式に変更されます。</p> <p>合併後も電子証明書利用を希望されるお客様は、電子証明書利用のお申込と、発行・取得の操作が必要になります。</p> <p>電子証明書のお申込は現在、お取引店で受付しています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>利用者の電子証明書発行は管理者の操作になります。</p> <p>管理者ログオンをするには「管理者暗証番号」、「管理者確認暗証番号」、「ご契約内容のお知らせ」に記載のワンタイムパスワードが必要です。</p> <p>事前に確認をお願いします。</p> </div>
資金移動の登録済み口座について	<p>資金移動先として登録されている事前登録口座、都度指定先口座の情報は引き継がれます。</p> <p>金融機関情報も銀行センターで一括して変更されます。</p>
振込取引における「先方負担手数料」の標準設定金額について。	<p>資金移動・総合振込における「先方負担手数料」の標準設定額が『窓口扱いの振込手数料』から『ビジネット扱いの振込手数料』に変更されます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>例) 他行宛3万円以上の先方負担手数料の標準設定額 880円 → 550円</p> <p>この場合、これまでお客様に発生していた先方負担手数料と実際の振込手数料(当方負担手数料)の差益330円が、合併後は発生しなくなります。</p> </div> <p>お客様が5月6日以降も先方負担手数料をこれまでと同一にしたいと希望される場合、先方負担手数料を『窓口扱いの振込手数料』に変更する操作をお願いいたします。</p> <p>(「ビジネットニュース」2021年4月13日のニュースにリンクしているマニュアルをご参照ください)。</p>
外部ファイル送受信について(1)	<p>合併時に外部ファイル送受信で使う送信テーブル・受信テーブルは引き継がれず消去されますので、5月6日以降に改めて新規登録をお願いいたします。</p>

項目	注意点
外部ファイル送受信について（２）	<p>5月6日以降に外部ファイル送信を行う場合、データ作成しているソフトに登録されている金融機関情報のうち第三銀行/0546・三重銀行/0154を、三十三銀行/0154に登録変更してからデータ作成・送信していただきますようお願いいたします。</p> <p>（旧金融機関名のままでも7月末の指定日分までは受付し読替えできますが、なるべく早期に変更操作をお願いします。）</p>
送信済みデータ利用について	<p>5月6日以降、「送信済みデータ利用」から振込データを作成しても、支障なく「新銀行名」で送信できます。</p> <p>ファイル伝送（総合振込、給与振込、口座振替、地方税納入）のいずれも同じ取扱となります。</p> <p>※先にお送りしている「合併に伴う重要なお知らせ」の記載内容から取扱が変更されていますのでご注意ください。</p>
データ移行について	<p>合併の時点でファイル伝送（総合振込、給与振込、口座振替、地方税納入）データが「作成中」「承認待」「送信待」の状態の場合、移行されず消去されます。「送信済み」状態のデータのみ移行されます。</p>
<p>【資金移動（振込・振替）】 合併前に、合併後の指定日でデータ送信する場合について</p>	<p>4月中に合併をまたいで、5月を指定日とする資金移動予約は登録できません。</p> <p>（5月を指定日として選択できません。）</p>
<p>【総合振込、給与振込、口座振替、地方税納入】 合併前に、合併後の指定日でデータ送信する場合について</p>	<p>4月中にファイル伝送（総合振込、給与振込、口座振替、地方税納入）データを送信する場合、旧銀行名（第三銀行/0546・三重銀行/0154）でデータ作成いただきますようお願いいたします。</p> <p>5月6日以降にデータ送信する場合は新銀行名（三十三銀行/0154）でデータ作成していただきますようお願いいたします。</p>
銀行コード・銀行名の読替えについて	<p>5月6日以降に送信していただく、ファイル伝送（総合振込、給与振込、口座振替、地方税納入）データのうち<u>指定日が7月30日までの分</u>について、旧銀行名（第三銀行/0546・三重銀行/0154）は新銀行名（三十三銀行/0154）に読替えします。その間にお客様は速やかに金融機関名・金融機関コードの登録変更を完了させていただきますようお願いいたします。</p> <p>指定日が8月2日以降となるデータについては、データ送信日が7月中であっても読み替えできませんのでご注意ください。</p>

項目	注意点
新銀行名・新金融機関コードへの変更のご依頼	<p>お客様の口座に振込される「お振込人さま（お取引先など）」に対し、5月6日以降の振込は「新銀行名・新金融機関コード（三十三銀行／0154）」でお振込いただくよう、ご連絡をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡用の書式を第三銀行ホームページにご用意しています。印刷してご利用ください。 ・旧金融機関名のままでも7月30日受付分までは読替し入金いたしますが、なるべく早期に変更いただけるようご連絡をお願いいたします。

* 両行取引の一本化について本書には記載していません。

「銀行合併・システム統合に伴う給与（賞与）振込・総合振込・口座振替のお取扱いに関するご案内」 P3②(4)、P5③(5)をご参照ください。